

# 令和5年度 奥多摩町当初予算の概要

## 1. 予算編成方針

新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢などの影響により、当町を取り巻く環境は厳しい状況にありますが、以下の考え方を基本として予算編成を行いました。

(1) 社会経済情勢を見極め、限りある財源を計画的、重点的に配分して、住民福祉の増進と少子化対策・若者定住化をさらに推進し、個性的で活力のある地域社会を将来にわたって持続させるため、長期総合計画「おくとま魅力発信計画」の実現を目指す。

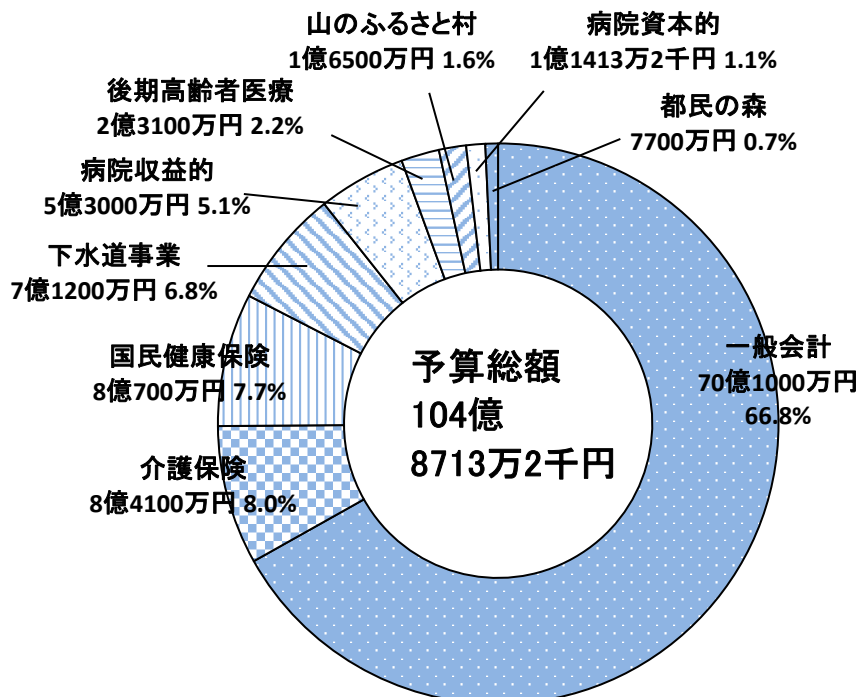
(2) 成果を重視した行政改革の推進、時代に対応した柔軟な行政組織と職員の育成並びに費用対効果を含めた事業全般の事後検証の強化と制度や事務事業の必要性や有益性を吟味し、必要な見直し・再構築を図るなど、身の丈にあった健全で堅実な行財政運営を推進する。

## 2. 会計別予算

(単位:千円、%)

区分	令和5年度	構成比	令和4年度	構成比	増減額	増減率		
一般会計	7,010,000	66.8	6,880,000	66.8	130,000	1.9		
特別会計	都民の森管理運営事業	77,000	0.7	77,000	0.8	0	0.0	
	山のふるさと村管理運営事業	165,000	1.6	165,000	1.6	0	0.0	
	国民健康保険	807,000	7.7	798,000	7.8	9,000	1.1	
	後期高齢者医療	231,000	2.2	225,000	2.2	6,000	2.7	
	介護保険	841,000	8.0	839,000	8.1	2,000	0.2	
	下水道事業	712,000	6.8	713,000	6.9	△ 1,000	△ 0.1	
	小計	2,833,000	27.0	2,817,000	27.3	16,000	0.6	
病院事業会計	収益的予算	530,000	5.1	501,000	4.9	29,000	5.8	
	資本的予算	歳入	90,000	0.9	98,800	1.0	△ 8,800	△ 8.9
		歳出	114,132	1.1	104,312	1.0	9,820	9.4
	小計(歳出)	644,132	6.1	605,312	5.9	38,820	6.4	
合計	10,487,132	100.0	10,302,312	100.0	184,820	1.8		

### 全会計の予算額及び構成比について



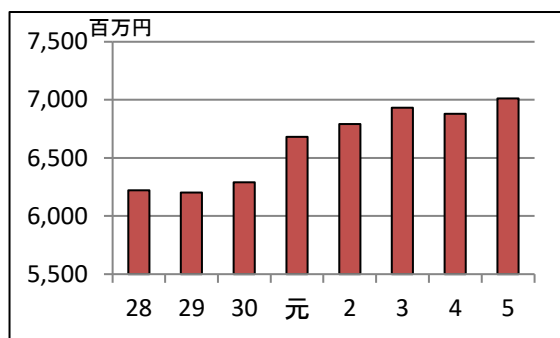
令和5年度の一般会計の予算規模は、災害復旧費が減となったものの、庁舎や施設の整備・改修にかかる費用が増となり、前年度を1億3000万円、率にして1.9%上回る70億1000万円となりました。

特別会計では、下水道会計で100万円、0.1%の減ですが、引き続き7億円を超える予算となりました。

病院事業会計では、薬品費の増や奥多摩病院経営強化プラン策定支援業務委託の皆増などにより、収益的支出が2900万円の増となりました。

これらの要因により、全会計総額では前年度比1.8%増の104億8713万2千円となりました。

### 3. 一般会計 当初予算額の推移



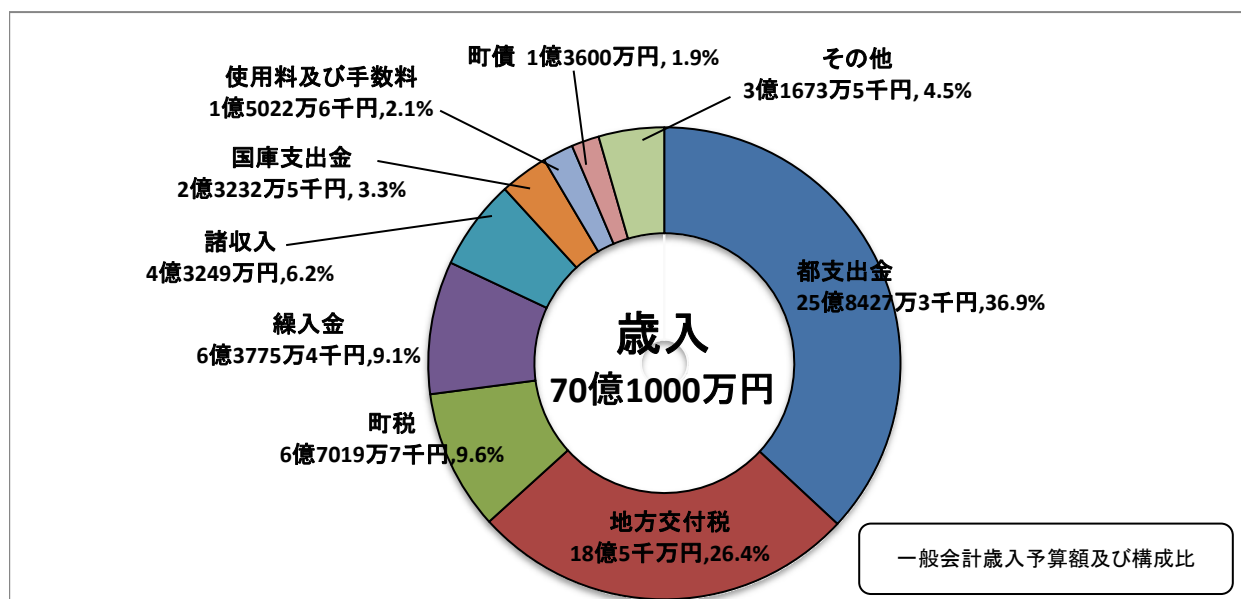
(単位:千円、%)

年度	予 算 額	対前年度増減額	増減率
28	6,220,000	△ 100,000	△ 1.6
29	6,200,000	△ 20,000	△ 0.3
30	6,290,000	90,000	1.5
元	6,680,000	390,000	6.2
2	6,790,000	110,000	1.6
3	6,930,000	140,000	2.1
4	6,880,000	△ 50,000	△ 0.7
5	7,010,000	130,000	1.9

### 4. 一般会計歳入

(単位:千円、%)

区 分	令和5年度	構成比	令和4年度	構成比	増減額	増減率
1 町税	670,197	9.6	667,478	9.7	2,719	0.4
2 地方譲与税	57,837	0.8	58,542	0.9	△ 705	△ 1.2
3 利子割交付金	783	0.0	500	0.0	283	56.6
4 配当割交付金	4,025	0.1	3,700	0.1	325	8.8
5 株式等譲渡所得割交付金	3,912	0.1	4,200	0.1	△ 288	△ 6.9
6 法人事業税交付金	22,656	0.3	11,700	0.2	10,956	93.6
7 地方消費税交付金	121,377	1.7	116,300	1.7	5,077	4.4
8 環境性能割交付金	8,662	0.1	7,800	0.1	862	11.1
9 地方特例交付金	1,247	0.0	3,500	0.1	△ 2,253	△ 64.4
10 地方交付税	1,850,000	26.4	1,720,000	25.0	130,000	7.6
11 交通安全対策特別交付金	1,900	0.0	1,900	0.0	0	0.0
12 分担金及び負担金	7,539	0.1	10,647	0.2	△ 3,108	△ 29.2
13 使用料及び手数料	150,226	2.1	148,650	2.2	1,576	1.1
14 国庫支出金	232,325	3.3	239,211	3.5	△ 6,886	△ 2.9
15 都支出金	2,584,273	36.9	2,647,123	38.5	△ 62,850	△ 2.4
16 財産収入	45,437	0.7	43,791	0.6	1,646	3.8
17 寄付金	11,360	0.2	3,360	0.1	8,000	238.1
18 繰入金	637,754	9.1	520,402	7.6	117,352	22.6
19 繰越金	30,000	0.4	30,000	0.4	0	0.0
20 諸収入	432,490	6.2	541,196	7.9	△ 108,706	△ 20.1
21 町債	136,000	1.9	100,000	1.5	36,000	36.0
合 計	7,010,000	100.0	6,880,000	100.0	130,000	1.9



## 5. 歳入の主な増減

### (1) 町税 0.4%増

前年度に比べ、固定資産税、入湯税を減額の見込みとしておりますが、町民税個人、法人、軽自動車税を増額で見込み、町税全体では270万円の増額となっています。

### (2) 地方譲与税～地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

都からの見込額通知及び近年の交付実績に基づき計上しています。

### (3) 地方交付税 7.6%増

近年の交付実績から普通交付税を8千万円増額して16億8千万円、特別交付税を5千万円増額して1億7千万円、あわせて18億5千万円で計上しています。

### (4) 分担金及び負担金 29.2%減

保育料保護者負担金、学童保育料保護者負担金が減となったことにより、分担金及び負担金全体では3百万円の減額となっています。

### (5) 国庫支出金 2.9%減

障害者自立支援給付費負担金7百万円の増、子どものための教育・保育給付費負担金3百万円の増を見込んでいます。一方で、社会資本整備総合交付金(地域住宅計画に基づく事業)6百万円の減、学校施設環境改善交付金6百万円の減、道路メンテナンス事業補助金5百万円の皆減を見込んでおり、国庫支出金全体では7百万円の減額となっています。

### (6) 都支出金 2.4%減

森林資源を活用した魅力創出事業補助金6百万円の皆増、人生100年時代セカンドライフ応援事業補助金4百万円の増を見込んでいますが、釣場施設の整備事業に対する内水面漁業環境活用施設整備費補助金を8千2百万円の減、公共施設調整交付金1千5百万円の減、参議院議員選挙費委託金1千1百万円の皆減を見込んでおり、都支出金全体では6千3百万円の減額となっています。東京都市町村総合交付金については、3千万円増の14億3千万円で見込んでいます。

### (7) 寄付金 238.1%増

令和4年11月にふるさと納税をインターネットのポータルサイトから申し込みできるよう改め、寄付額が大幅に増加したことから、ふるさと納税寄付金を8百万円増で見込み、寄付金全体で8百万円の増額となっています。

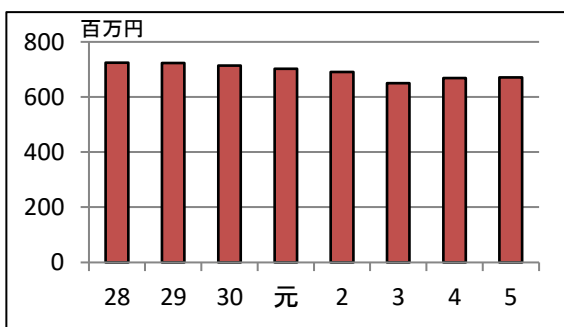
### (8) 繰入金 22.6%増

令和5年度当初予算では、下水道会計における起債償還費の財源として減債基金から1億5千万円、町道の維持補修、災害防除工事の財源として公共施設整備基金から5千5百万円、もえぎの湯改修工事の財源として観光施設等整備基金から3千万円、小学校における電子黒板整備の財源として教育文化振興基金から1千1百万円、その他財源不足分の補填として財政調整基金から2億8千5百万円を繰り入れ、基金からの繰入金総額は6億3千7百万円で前年度比で1億1千7百万円の増となっています。

### (9) 諸収入 20.1%減

諸収入のなかで大きな割合を示す受託収入のうち、多摩の森林再生事業受託収入が1千3百万円の減、町有地における分収林を民間事業者と連携して活用する地域資源活用事業に伴う立木補償金9千7百万円の皆減などにより、諸収入全体では1億9百万円の減額となっています。

## 6. 町税額の推移



(単位:千円、%)

年度	予 算 額	対前年度増減額	増減率
28	723,244	△ 19,104	△ 2.6
29	723,104	△ 140	△ 0.0
30	712,718	△ 10,386	△ 1.4
元	701,091	△ 11,627	△ 1.6
2	689,669	△ 11,422	△ 1.6
3	649,028	△ 40,641	△ 5.9
4	667,478	18,450	2.8
5	670,197	2,719	0.4

※ 各年度当初予算額の推移です。

## 7. 一般会計歳出

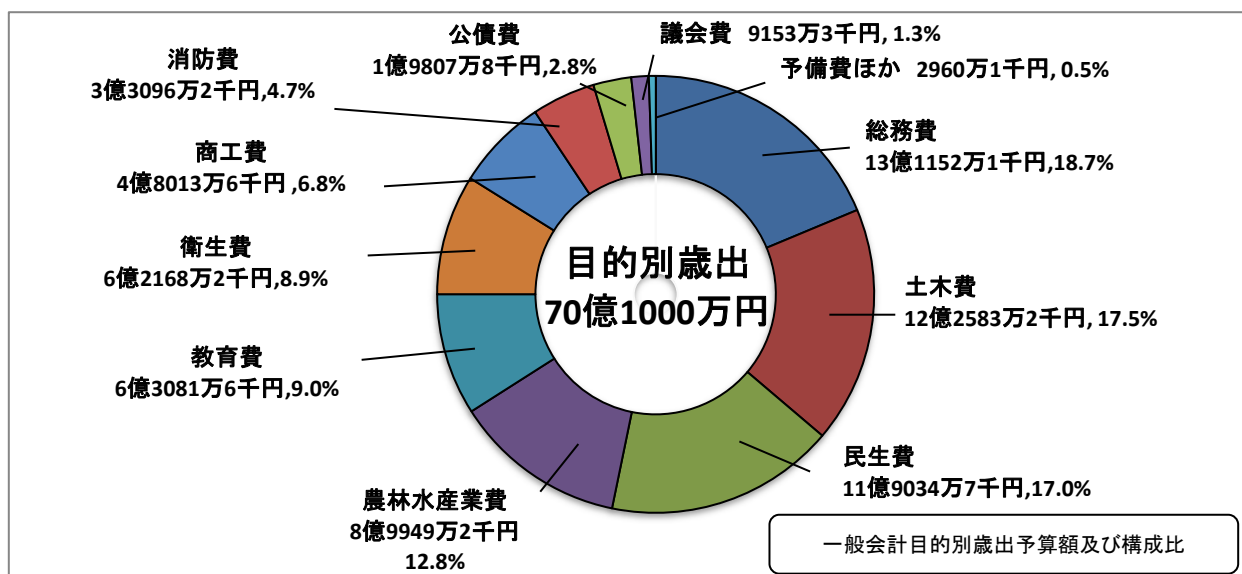
歳出予算の内容を分類する方法として、目的別と性質別があります。

①使われるお金を行政目的(福祉のため、観光振興のため、教育のためなど)に着目し、分類したものが「目的別」、②使われるお金を経済的な性質(物を購入する、給与を支払う、工事を発注するなど)に着目し、分類したものが「性質別」となります。

### ①<目的別>

(単位:千円、%)

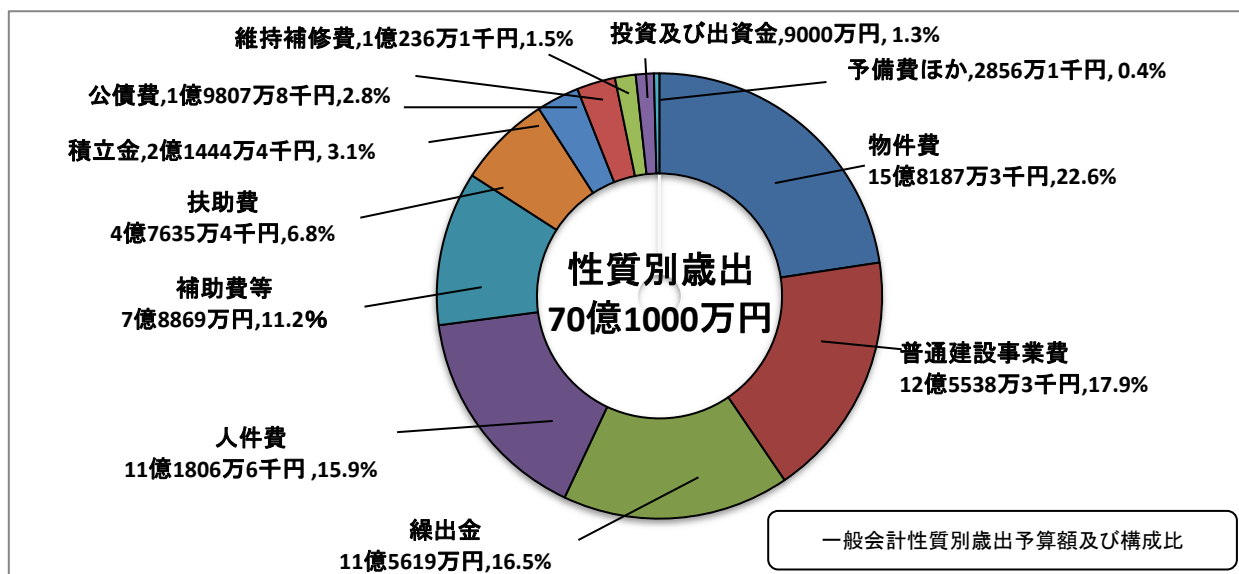
区 分	令和5年度	構成比	令和4年度	構成比	増減額	増減率
1 議会費	91,533	1.3	91,584	1.3	△ 51	△ 0.1
2 総務費	1,311,521	18.7	1,028,985	15.0	282,536	27.5
3 民生費	1,190,347	17.0	1,126,846	16.4	63,501	5.6
4 衛生費	621,682	8.9	630,183	9.2	△ 8,501	△ 1.3
5 労働費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6 農林水産業費	899,492	12.8	1,023,436	14.9	△ 123,944	△ 12.1
7 商工費	480,136	6.8	382,442	5.6	97,694	25.5
8 土木費	1,225,832	17.5	1,265,578	18.4	△ 39,746	△ 3.1
9 消防費	330,962	4.7	303,779	4.4	27,183	8.9
10 教育費	630,816	9.0	703,276	10.2	△ 72,460	△ 10.3
11 災害復旧費	200	0.0	92,917	1.4	△ 92,717	△ 99.8
12 公債費	198,078	2.8	208,375	3.0	△ 10,297	△ 4.9
13 諸支出金	1,041	0.0	1,056	0.0	△ 15	△ 1.4
14 予備費	28,360	0.4	21,543	0.3	6,817	31.6
合 計	7,010,000	100.0	6,880,000	100.0	130,000	1.9



②<性質別>

(単位:千円、%)

区分	令和5年度	構成比	令和4年度	構成比	増減額	増減率
1 人件費	1,118,066	15.9	1,058,968	15.4	59,098	5.6
2 物件費	1,581,873	22.6	1,491,284	21.7	90,589	6.1
3 維持補修費	102,361	1.5	125,284	1.8	△ 22,923	△ 18.3
4 扶助費	476,354	6.8	453,823	6.6	22,531	5.0
5 補助費等	788,690	11.2	848,787	12.3	△ 60,097	△ 7.1
6 普通建設事業費	1,255,383	17.9	1,090,461	15.9	164,922	15.1
7 災害復旧事業費	200	0.0	96,620	1.4	△ 96,420	△ 99.8
8 失業対策事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9 公債費	198,078	2.8	208,375	3.0	△ 10,297	△ 4.9
10 積立金	214,444	3.1	238,714	3.5	△ 24,270	△ 10.2
11 投資及び出資金	90,000	1.3	90,000	1.3	0	0.0
12 貸付金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
13 繰出金	1,156,190	16.5	1,156,140	16.8	50	0.0
14 予備費	28,360	0.4	21,543	0.3	6,817	31.6
合計	7,010,000	100.0	6,880,000	100.0	130,000	1.9



8. 歳出の主な増減<目的別を基礎に示します。( )内は性質別分類です。>

(1) 議会費 0.1%減

議会用タブレット使用料(物件費)、議員共済会負担金(人件費)の減などにより、議会費全体では5万円の減額となっています。

(2) 総務費 27.5%増

町有地における分収林を民間事業者と連携して活用する地域資源活用事業に伴う物件補償費(補助費等)が6千8百万円の皆減、災害対策用職員住宅(大氷川第1)改修工事(普通建設事業費)が4千万円の皆減、参議院議員選挙費が1千1百万円の皆減となっていますが、庁舎建設整備事業費(普通建設事業費)が3億8千9百万円の増、町議会議員選挙費(人件費、物件費等)が2千1百万円の皆増となっており、総務費全体で2億8千3百万円の増額となっています。

(3) 民生費 5.6%増

社会福祉協議会補助金(補助費等)が4百万円の減、国民健康保険事業費(人件費等)が4百万円の減となっていますが、障害者総合支援事業費(障害福祉サービス費(扶助費)等)が2千万円の増、成年後見制度利用支援事業費(物件費)が8百万円の増、放課後居場所づくり事業費(物件費)が4百万円の皆増、高校生等医療費助成事業費(扶助費等)が2百万円の皆増となっており、民生費全体では6千4百万円の増額となっています。

(4) 衛生費 1.3%減

保健衛生総務費(人件費等)が1千万円の増、環境対策事業費(物件費等)が4百万円の増、自殺対策事業費(物件費等)が3百万円の増となっていますが、保健福祉センター外気処理空調

機及び換気設備改修工事(普通建設事業費)が1千9百万円の皆減、し尿処理事業費(補助費等)が1千2百万円の減、新型コロナウイルスワクチン接種事業費(人件費、物件費)が3百万円の減となっており、衛生費全体で9百万円の減となっています。

#### (5) 農林水産業費 12.1%減

森林環境整備事業費(物件費等)が2千1百万円の増、簡易給水施設管理費(普通建設事業費等)が9百万円の増、林道維持管理費(普通建設事業費等)が6百万円の増となっていますが、釣場施設の整備事業に対する内水面漁業環境活用施設整備事業費(普通建設事業費)が1億4千万円の減、森林環境整備基金費(積立金)が2千5百万円の減、多摩の森林再生事業費(物件費等)が1千3百万円の減となっており、農林水産業費全体では1億2千4百万円の減額となっています。

#### (6) 商工費 25.5%増

鶴の湯温泉源泉槽改修工事(普通建設事業費)が2千万円の皆減、もえぎの湯維持管理工事(維持補修費)が7百万円の皆減となっていますが、もえぎの湯改修工事(普通建設事業費)が9千7百万円の皆増、氷川・川井キャンプ場トイレ改修設計委託(普通建設事業費)が9百万円の皆増となっており、商工費全体では9千8百万円の増額となっています。

#### (7) 土木費 3.1%減

川井神塚東線道路新設工事(普通建設事業費)が4千5百万円の皆増、(仮称)松葉東線道路新設工事(普通建設事業費)が3千8百万円の皆増、梅久保中山線災害防除工事(普通建設事業費)が3千万円の皆増、境梅久保線災害防除工事(普通建設事業費)が2千5百万円の皆増、丹三郎水神前実施設計業務委託(普通建設事業費)が1千8百万円の皆増、寄付物件改修工事(普通建設事業費)が1千1百万円の皆増となっていますが、南平熊沢線道路新設工事(普通建設事業費)が5千7百万円の減、公営日向住宅改修工事(普通建設事業費)が4千3百万円の皆減、氷川トンネル補修工事(普通建設事業費)が2千5百万円の皆減、松葉穴沢線道路改良工事(普通建設事業費)が2千2百万円の皆減、子育て応援住宅建設工事(普通建設事業費)が1千7百万円の減、子育て応援住宅建設地造成工事(普通建設事業費)が1千万円の皆減となっており、土木費全体では4千万円の減額となっています。なお、下水道会計における公債費は、前年度比2千6百万円減の3億1千6百万円ですが、3億円台の償還は令和5年度までとなっています。

#### (8) 消防費 8.9%増

ポンプ自動車購入費(普通建設事業費)が2千3百万円の皆減、防災行政無線更新事業費(物件費)が3百万円の皆減となっていますが、消防団費(人件費等)が3千2百万円の増、消防事務委託費負担金(補助費等)が1千2百万円の増となっており、消防費全体では2千7百万円の増額となっています。

#### (9) 教育費 10.3%減

電子黒板購入費(物件費)が1千1百万円の増、森林館改修工事(普通建設事業費等)が1千3百万円の皆増、教育指導費(人件費、物件費等)が8百万円の増となっていますが、中学校建設事業費(普通建設事業費)が2千8百万円の減、文化会館空調設備改修工事(普通建設事業費)が2千5百万円の皆減、奥多摩スポ・コミ会館改修工事(普通建設事業費)が1千7百万円の皆減、ふれあい館改修工事負担金(補助費等)が1千8百万円の皆減で、教育費全体では7千2百万円の減額となっています。

#### (10) 災害復旧費 99.8%減

令和元年台風第19号災害復旧費(災害復旧事業費)が9千3百万円の皆減により、災害復旧費全体では9千3百万円の減額となっています。令和元年台風第19号による災害復旧は令和4年度をもって完了となります。

## (11)公債費 4.9%減

前年度並みの額となっています。一般会計における起債償還は、臨時財政対策債以外の借入れを抑制しているため順調な償還が続いています。

## 9. 第5期奥多摩町長期総合計画の分類に基づく主な事業

### ○ 第1章 みんなで支えるホットなまちづくり

(単位:千円)

・ 少子化対策事業費(保育園保育料、学校給食費、高校生等医療費、高校生等通学定期代の助成、入園・入学・進学等の支援など)	38,080
・ 児童措置費(保育所措置費、児童手当、児童育成手当など)	287,222
・ 放課後居場所づくり事業費	4,095
・ 子ども家庭支援センター事業費(ファミリーサポートセンター事業費含む)	59,188
・ 予防費(保健推進活動、健康づくり、定期予防接種、各種検診、食育推進など)	51,498
・ 障害者総合支援事業費	129,752
・ 在宅心身障害者福祉手当給付事業費	18,659
・ 社会福祉協議会補助事業費	31,315
・ 地域ささえあいボランティア事業費	1,257
・ 高齢者外出支援サービス事業費	17,773
・ 高齢者見守り事業費(見守り相談業務、緊急通報システム、火災安全システムなど)	26,182
・ 介護保険サービス等利用者負担助成事業費	6,115
・ 国民健康保険事業費(国民健康保険特別会計予算)	807,000
・ 介護保険事業費(介護保険特別会計予算)	841,000
・ 後期高齢者医療事業費(後期高齢者医療特別会計予算)	231,000
・ 奥多摩病院事業費(病院事業会計(収益的及び資本的)予算)	644,132
・ 古里診療所事業費	22,285

### ○ 第2章 やさしさ ふれあい 人と自然

・ 下水道整備事業費(下水道事業特別会計予算)	712,000
・ 多摩の森林再生事業費(森林間伐作業委託など)	245,520
・ 水の浸透を高める枝打ち事業費(枝打ち作業委託など)	133,804
・ 林道治山費(都補助林道の開設(西川線)及び改良(安寺沢線、奥沢線)設計委託・工事、海沢隧道補修設計委託など)	144,982
・ 道路新設改良費(都補助事業は、南平熊沢線、白丸丸の内西線、川井神塚東線、(仮称)松葉東線の委託・工事などで、町単独事業は、梅久保中山線、境梅久保線の工事など)	225,500
・ 消防事務委託費負担金	162,843
・ 消防団費(消防団員報酬、消防団員出動報酬、分団運営交付金、消防用ホース購入、新入団員用活動服等購入など)	76,438
・ 町単独消防施設整備事業費(消防団栃久保詰所実施設計委託など)	6,270
・ 住宅・建築物土砂災害対策改修補助金	4,000
・ 秋川流域斎場組合負担金	15,421
・ ごみ処理事業費(ごみ収集・分別業務委託、一般廃棄物指定収集袋製造等業務委託、西秋川衛生組合負担金、生ごみ処理容器等補助金など)	160,139
・ し尿処理事業費(し尿処理委託、西秋川衛生組合負担金など)	46,878
・ 簡易給水施設管理費(簡易給水施設保守点検業務委託、管理道・取水施設維持補修工事など)	16,409
・ 簡易給水施設配水管布設替事業費(農指・安寺沢簡易給水施設配水管布設替実施設計委託、峰簡易給水施設配水管布設替工事)	35,343
・ バス路線維持対策費補助金	50,000

### ○ 第3章 町の中と外から関心を持たれる教育のまちづくり

・教育指導費(学校運営協議会委員報酬、教育支援員報酬、スクールソーシャルワーカー報酬、外国語指導助手報酬、放課後英語教室講師報酬、教育支援センター相談員報酬、外国語指導委託など)	72,964
・小学校教育振興費(遠距離通学費補助金、基礎学力を育む学校づくり交付金、校外学習補助金、移動教室補助金、卒業アルバム補助金など)	20,519
・小学校建設事業費(氷川小学校東側トイレ改修工事、古里小学校内部仕上等改修設計委託など)	42,000
・中学校教育振興費(遠距離通学費補助金、修学旅行補助金、移動教室補助金、基礎学力を育む学校づくり交付金、部活動支援補助金、卒業アルバム補助金など)	15,160
・中学校建設事業費(奥多摩中学校保健室等エアコン設置工事など)	1,395
・教育文化振興事業費(オーストラリア海外派遣及び受入事業補助金、子ども国際交流音楽祭負担金、アートフェスティバル事業補助金など)	20,440
・青少年対策事業費(園地遊具撤去・設置工事、青少年対策地区委員会補助金、放課後子供教室委託、神津島洋上セミナー負担金など)	7,780
・文化財保護事業費(古文書目録作成報酬、文化財保存事業費補助金、指定文化財映像撮影委託、文化財収蔵庫実施設計業務委託など)	11,773
・水と緑のふれあい館運営事業費	83,126
・保健体育総務費(歩く大会運営委託、スポーツ推進委員報酬、町体育協会補助金など)	4,436
・体育施設費(古里小学校プール監視(夜間開放含む)業務委託、総合運動場管理業務委託、スポーツ・コミュニティ施設管理業務委託、など)	28,326

### ○ 第4章 みんなの力がつながる観光・産業づくり

・商工振興費(納涼花火大会補助金、商店街振興補助金など)	4,120
・小口事業資金融資事業費(利子補給金など)	5,265
・観光客誘致宿泊補助事業委託	8,800
・観光施設維持管理費(観光案内所業務委託、観光用公衆トイレ総合清掃委託、白丸調整池ダム展示室管理委託など)	69,388
・観光施設整備事業費(もえぎの湯改修工事、氷川・川井キャンプ場トイレ改修設計委託、景観伐採委託など)	124,595
・農作物有害鳥獣対策事業費(シカ・イノシシ等捕獲委託、ツキノワグマ緊急対策事業委託、狩猟免許取得補助金など)	38,165
・農業振興費(食肉処理加工施設管理運営委託、山葵苗購入補助金、体験農園管理運営事業など)	31,196
・森林セラピー事業費(森林セラピーPR事業委託、森林セラピー推進団体補助金など)	27,638
・水産業総務費(地域おこし協力隊関連費用など)	10,928
・内水面漁業環境活用施設整備事業費(奥多摩やまめ燻製施設改良工事、氷川国際釣場蓄養池改良工事、氷川国際釣場第2駐車場進入路舗装工事など)	32,071
・都民の森管理運営事業費(都民の森特別会計予算)	77,000
・山のふるさと村管理運営事業費(山のふるさと村特別会計予算)	165,000

### ○ 第5章 住民と行政がともに考え、ともに築く、住みよい・住みたいまちづくり

・若者定住推進事業費(移住・定住応援補助金、空家等活用促進事業交付金、定住対策用地(川井松葉)構造物等撤去工事、丹三郎水神前実施設計委託、空家等実態調査業務委託など)	95,750
・町営・公営住宅建設事業費(公営住宅等長寿命化計画策定委託)	6,000
・子育て応援住宅建設事業	20,000
・コミュニティ施設管理費(生活館改修費等補助金など)	1,497
・地籍調査事業費(長畑地区地籍調査委託など)	27,112



・議会運営費(議員報酬、議事録調整委託、議会だより発行、議会用タブレット使用料など)	79,633
・選挙執行費(町議会議員選挙)	21,247
・庁舎建設整備事業費(物件等補償費、用地買収費、基本設計業務委託、実施設計業務委託など)	499,158

## 10. 入湯税の充当予定先について

・入湯税予算額 5,800 千円

・充当予定事業

事業内容	事業費	特定財源	一般財源		主な事業
				うち入湯税	
観光施設の整備	124,595	41,800	82,795	5,800	もえぎの湯改修事業、氷川・川井キャンプ場トイレ改修設計委託他

## 11. 地方消費税交付金(社会保障財源分)の充当予定先について

・地方消費税交付金(社会保障財源分)予算額 70,019 千円

・充当予定事業

区分	予算額 (社会保障施策費) ※人件費除く	特定財源	一般財源		
				うち地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	
民生費	社会福祉費	335,194	153,667	181,527	19,308
	老人福祉費	369,145	74,231	294,914	31,369
	児童福祉費	318,656	228,420	90,236	9,598
衛生費	保健衛生費	148,057	56,445	91,612	9,744
合計	1,171,052	512,763	658,289	70,019	

※各区分の地方消費税交付金(社会保障財源化分)充当予定額は、各区分の一般財源で按分

## 12. (参考)国の一般会計及び地方財政計画

(単位:億円、%)

区分	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
1 国の一般会計	1,143,812	1,075,964	67,848	6.3
2 地方財政計画	920,400	905,918	14,482	1.6

## 13. (参考)東京都の予算

(単位:億円、%)

区分	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
1 一般会計	80,410	78,010	2,400	3.1
2 特別会計	62,782	58,382	4,400	7.5
3 公営企業会計	17,629	17,547	82	0.5
合計	160,821	153,939	6,882	4.5